



1年生の教室ワックスがけの風景。校舎をみんなできれいに大事に使おうという清掃活動の一環です。

前期終了 賞状伝達式 全校集会 黒石真那先生離任式

9月29日(金)賞状伝達式、全校集会、離任式が行われました。前期修了の節目に岩井校長から一冊の本の紹介がありました。外山滋比古著『思考の整理学』という本でした。その中の語を引用し、「グライダー人間(=誰かの力で引っ張ってもらわないと飛べない)から飛行機型人間(=自分のエンジンで飛び回る)になって欲しい」という生徒への激励の言葉もありました。

黒石真那先生の離任式には、在校生以外にも多くの卒業生が、本校を訪れ、別れを惜しみ、感謝の言葉を伝えていました。黒石先生のどんなときでも一生懸命でひたむきに生徒に向き合っている姿がとても印象的でした。今後の活躍に期待します。



第28回東北高等学校新人陸上競技選手権大会(福島市)結果

以下、大泉さんのインタビュー内容です!! **女子やりなげ 8位入賞 1年 大泉凜さん**



Q1なぜ陸上競技部に入部したのか? **A1**高校では個人競技の部活動に入りたいという思いがありました。また、自分の実力がどれくらいのものなのか試してみたかったからです。

Q2陸上競技の魅力は何ですか? **A2**高校に入ってから陸上を始めたため、魅力については今も探し続けている途中です。自分が努力した分だけ結果として返ってくるということが魅力でしょうかね。

Q3日々の練習で意思していることは何ですか? **A3**基本を大切に丁寧に取り組んでいることです。また、何事にも前向きに考えて、向上心を持って練習に励んでいます。

Q4今後の目標について **A4**大会ごとに前の自分より良い記録を残すことが目標です。40Mを飛ばせるようインターハイを目指して頑張ります!

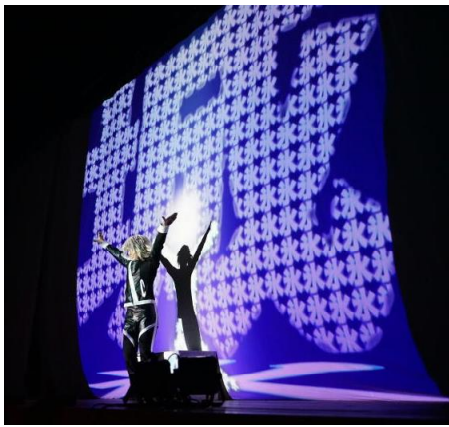
宮城県高等学校演劇コンクール地区大会優秀賞 中央大会進出へ

10月7日(土)、宮城県高等学校演劇コンクール地区大会が開催されました。7名の演劇部員は日頃の練習の成果を発揮すべく大会に臨みました。結果、見事優秀賞を受賞し、上位中央大会(11月17日(金)17:10~18:10於仙台市広瀬文化センター)へ進出することとなりました。以下、**演劇部顧問の杉内浩幸教諭**の玉稿を掲載します。

「演劇」は人間を扱う芸術 演劇部の顧問を務めて三十三年。卒業生の多くとは今でも交流があります。演劇は「人間」を扱う芸術です。共に「人間」について考えた時間は濃密な時間となり、これによって彼らとは深い結びつきが生まれています。思春期の高校生が「演劇する」ことは非常に大切な時間であるという信念のもと、高校演劇の顧問を務めています。

仙台高校演劇部のモットーは三つあります。豊かな感受性を育むこと、社会に目を向けること、そして規範意識を高めること。古今東西の戯曲作品を読んで、人間や社会、歴史に関心を持ち、社会的弱者の声を聞き、自らの姿勢を問い直す。心の弱い人間が立ち直っていく様を共有する演劇の空間は、教育的意義にあふれた現場です。演劇は身体、声、舞台装置、照明、音響、衣装、メイク等、様々な要素を併せ持った総合芸術です。様々な関心や特技を持った子供たちが集える場所です。たくさんの子供達に「演劇体験」をして欲しいと願っています。





10月3日(火)トークネットホール仙台において芸術鑑賞会が行われました。今年度は「白A/Shiro-A」さんによるプロジェクションマッピングを用いたテクノサーカスでした。映像を用いたダンスの演出や、生徒達を巻き込んで創り上げる参加型の演出があるなど、終始、生徒・教員とも見入ってしまうほど素敵な公演でした。

躍進!!文芸部

第20回宮城県高等学校文芸作品コンクール▼随筆部門優良賞佐藤文菜さん(2年)「はやく人間になりたい」▼短歌部門優秀賞佐藤文菜さん(2年)「自信とは流れてく水あなたから五ミリリットル/時でください」▼入選田巻侑華さん(1年)「青い鳥死んだ代わりのXに世の中の愚痴代入してく」▼俳句部門奨励賞佐藤文菜さん(2年)「成すべきを指折り数ふ熱帯夜」▼文芸部誌部門優秀賞Spirits.vol.82

上記作品をはじめ小説等県応募作品すべて全国に進んでいます。第25回高等学校文化連盟全国文芸専門部北海道・東北文芸大会山形大会出場↓↓↓



第37回全国短歌フォーラムIn塩尻▼優秀作品菅本勇馬さん(75回生)「言の葉の森への扉ひらくとき小田急線は新宿を出る」▼奨励賞増淵絵理教諭(顧問)「ほんとうの気持ちが混ざらないように定型文で綴る祝電」伊藤園おーいお茶新俳句大賞▼佳作柴田壱武生(75回生)「釣竿と鬼灯色の祖父の類」▼佳作特別賞増淵絵理教諭(顧問)「ひとりじめできない人と夏の海」現役生徒・OB・顧問の活躍がめざましいです!!!!



10月19日(木)2年生を対象とした国際理解ホームルーム交流会が行われました。本校の国際理解教育の一環で、特に英語文化圏以外の地域への関心を深め、異文化を理解するという目的で毎年実施しています。8名の在仙の外国人の方を講師に招き、その国の言語や風習、食事、衣装等の文化に直に触れながら、講師の先生と活発な意見交換がなされ、交流を深めていました。

第72回宮城県高等学校書道展覧会・第30回宮城県高等学校写真展が11月10日(金)~15日(水)にせんだいメディアテーク5階ギャラリーにおいて開催されます。県美術館の改修工事に伴い、今年度は書道・写真合同での開催となりました。本校からは書道部3名、写真部10名の作品が展示されています。近くにお越しの際には是非立ち寄りいただき、鑑賞いただければと思います。



マグネットボードに充て、活用させて頂いています。

9月27日(水)公益財団法人日本教育公務員弘済会宮城支部長島様が来校され、同団体から助成金を賜り、その目録贈呈式が行われました。本校ではこの助成金をホワイト



10月12日(木)防災訓練が実施されました。14:58頃、宮城県沖を震源とする震度7の大地震が発生、特別棟より出火、という想定で行われました。担任の先生の指示に従って避難経路を通り、全員校庭



に避難しました。その後、仙台市消防局国見出張所の方々の協力を得て、ビニールラップを用いた応急処置方法や消火訓練を行いました。防災委員の避難誘導も大変立派でした。



10月14日(土)仙台高校同窓会懇親会が仙台ガーデンパレスで開かれました。OBでもある前校長町田尚彦先生も訪れ、会は大いに盛り上がりしました。

〒 981-8502 仙台市青葉区国見 6-52-1 担当:主幹教諭 阿部頼人
Tel 022-271-4471 URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます。